

騎士王と  
三日三晩  
成人向



随分と  
おとなしくなった  
ものだな…セイバーよ

やっと我のモノになると  
観念したのか

調子に…乗るな  
…アーチャー

切嗣から…  
充分な魔力を…くっ  
供給されないので

仕方なく…貴様から  
魔力を受けているだけだ…

これは…  
単なる魔力供給のための  
性交にすぎない  
…勘違いするな

世  
世



…っ!  
アーチャー…  
貴様…っ!

フン…  
其れで善い  
そうでなければ  
つまらん

ただ…  
声を押し殺している様は  
気に入らん

…まじと鳴け

アッ

アッ

アッ

ちゅ  
ちゅ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ



奥を突かれるのが  
弱いのであつう？

じゅん...じゅん



しゅん...



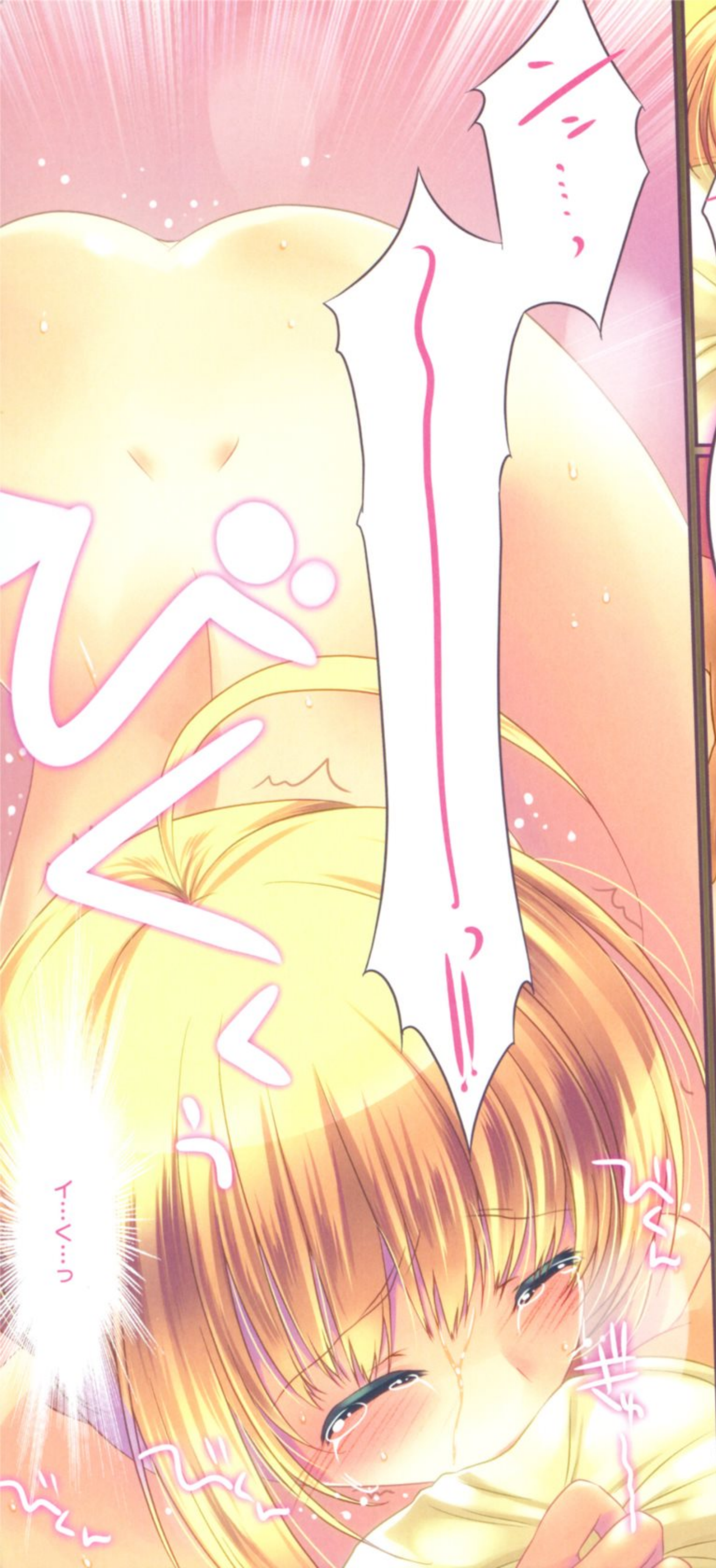
私の腕のなかで  
囁くと善い...っ



...くっ  
いい...加減に...っ



絶対に...  
ギルガメッシュを  
喜ばすような  
ことは...



ハッハッハ…  
我に噛み付くところのがー!

愛い奴め…子獅子よ  
私の肩に  
噛み付いているがいい

ウ…!!

タ…タメた…

ム…ム…ム



何も...考えられ...

まじ...頭の中が  
麻痺して...

善い顔に  
なってきたでは  
ないか…

…セイバー

昨日までの  
威勢はどうした…?  
ん…?

気のせい…いだ…

気のせいなものが  
我から一滴ものがすまいと

…ん…あ

絞りださんと  
絞めつけておるわ  
強欲な女よ…

そのような…妄言…  
聞いて呆れる

力が…入らない…  
魔力は回復した…  
はず…だが…



妄言なものか...

またいきそつに  
なっているのではないか

ちゅ...じ

あ、あ、あ

あ、あ、あ

あ、あ、あ

あ、あ、あ

あ、あ、あ

あ、あ、あ

あ、あ、あ

あ、あ、あ



さらに十六時間後

もう腰が  
たたなくなつたのか

さすがの騎士王も  
ただの女…と  
いったところか

あなたが…  
おか…ひい…  
だけです…

も…う…つ…も…  
このまじな…状態で…



我の子を  
孕むことを  
許すぞ

こんなになら  
出されたら...

絶対...



…なんて展開に  
なればいいのになあ

…というギルガメッシュの妄想でした

馬奇王と  
三日三晩